

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 29 年 3 月 30 日 (2017.3.30)

【公表番号】特表 2016-523032 (P2016-523032A)  
 【公表日】平成 28 年 8 月 4 日 (2016.8.4)  
 【年通号数】公開・登録公報 2016-046  
 【出願番号】特願 2016-512014 (P2016-512014)  
 【国際特許分類】

H 0 4 W 74/08 (2009.01)

H 0 4 W 84/12 (2009.01)

【 F I 】

H 0 4 W 74/08

H 0 4 W 84/12

【手続補正書】  
 【提出日】平成 29 年 2 月 21 日 (2017.2.21)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

媒体上でワイヤレスメッセージを送信する方法であって、

第 1 のワイヤレスデバイスが、第 2 のワイヤレスデバイスによって送信された第 1 のワイヤレスメッセージの第 1 の部分を受信すること、ここにおいて、前記第 1 のワイヤレスメッセージは、前記第 1 の部分と第 2 の部分とを含み、前記第 1 のワイヤレスメッセージの前記第 1 の部分は、前記第 1 のワイヤレスメッセージを受信するデバイスが前記第 1 のワイヤレスメッセージの受信の間に送信を延期することを前記第 2 のワイヤレスデバイスが要求するかどうかを示す延期フィールドを備える、と、

前記第 1 のワイヤレスメッセージの前記第 2 の部分を受信することと、

前記第 1 のワイヤレスメッセージの受信の間に送信が延期されることを前記第 2 のワイヤレスデバイスが要求することを前記延期フィールドが示す場合、前記第 1 のワイヤレスメッセージの前記第 2 の部分の前記受信の間に第 2 のワイヤレスメッセージの送信を延期することと、

前記第 1 のワイヤレスデバイスが、前記第 1 のワイヤレスメッセージの受信の間に送信が延期されることを前記第 2 のワイヤレスデバイスが要求しないことを示す前記延期フィールドに応答して、前記第 1 のワイヤレスデバイスによって前記第 1 のワイヤレスメッセージの前記第 2 の部分の前記受信と少なくとも部分的に同時に、第 3 のワイヤレスデバイスに前記第 2 のワイヤレスメッセージを送信することと

を備える、方法。

【請求項 2】

前記第 1 のワイヤレスデバイスによって、アクセスポイントと関連付けることと、

前記アクセスポイントからの送信繰り延べルールを、前記第 1 のワイヤレスデバイスによって受信することと、

前記第 1 のワイヤレスデバイスが、前記繰り延べルールに基づいて、前記第 1 のワイヤレスメッセージの前記第 2 の部分の受信の間に前記第 2 のワイヤレスメッセージの前記送信を延期するかどうかを決定することと

をさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

## 【請求項 3】

前記第 1 のワイヤレスデバイスのタイプに基づいて、前記第 1 のワイヤレスメッセージの前記第 2 の部分の受信の間に前記第 2 のワイヤレスメッセージの前記送信を延期するかどうかを決定することをさらに備える、

請求項 1 に記載の方法。

## 【請求項 4】

前記第 1 のワイヤレスメッセージの宛先デバイスが、前記第 1 のワイヤレスメッセージのための前記宛先デバイスのタイプのインジケーションに基づいてアクセスポイントが局かのいずれかであると決定することと、

前記宛先デバイスがアクセスポイントであるかまたは局であるかに基づいて前記第 2 のワイヤレスメッセージの前記送信を延期するかどうかを決定することと

をさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

## 【請求項 5】

前記第 2 のワイヤレスメッセージの送信の繰り延べは、前記第 1 のワイヤレスメッセージのための宛先デバイスの前記タイプ、前記第 1 のワイヤレスデバイスの前記タイプ、および前記第 2 のワイヤレスデバイスの基本サービスセット ( B S S ) および前記第 1 のワイヤレスデバイスの基本サービスセット ( B S S ) が等しいかどうかに、少なくとも部分的に、基づく、

請求項 4 に記載の方法。

## 【請求項 6】

前記第 1 のワイヤレスデバイスがアクセスポイントであり、前記第 1 のワイヤレスメッセージのための前記宛先デバイスが局であり、前記基本サービスセットが異なる場合、前記第 2 のワイヤレスメッセージの前記送信は、延期されない、

請求項 5 に記載の方法。

## 【請求項 7】

前記第 1 のワイヤレスデバイスがアクセスポイントであり、前記第 1 のワイヤレスメッセージのための前記宛先デバイスがアクセスポイントであり、前記基本サービスセットが異なる場合、前記第 2 のワイヤレスメッセージの前記送信は、延期されない、

請求項 5 に記載の方法。

## 【請求項 8】

前記第 1 のワイヤレスメッセージの前記第 1 の部分は、前記第 1 のワイヤレスメッセージのプリアンブル内に送信電力のインジケーションをさらに備え、前記第 2 のワイヤレスメッセージの前記送信の繰り延べは、前記送信電力インジケーションにさらに基づく、

請求項 1 に記載の方法。

## 【請求項 9】

前記第 1 のワイヤレスメッセージの受信信号強度および前記送信電力に基づいて前記第 2 のワイヤレスメッセージの前記送信を延期するかどうかを決定することをさらに備える、

請求項 8 に記載の方法。

## 【請求項 10】

前記第 1 のワイヤレスメッセージの前記送信電力および前記第 1 のワイヤレスメッセージの受信信号強度に基づいて前記第 1 のワイヤレスメッセージのパスロス決定することと、

前記第 2 のワイヤレスデバイスの基本サービスセットが前記第 1 のワイヤレスデバイスの前記基本サービスセットと異なり、前記パスロスがしきい値より上である場合、前記第 2 のワイヤレスメッセージの前記送信を延期すると決定することと

をさらに備える、請求項 8 に記載の方法。

## 【請求項 11】

前記第 2 のワイヤレスメッセージの送信の繰り延べは、前記第 1 のワイヤレスデバイスと前記第 3 のワイヤレスデバイスとの距離にさらに基づく、

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 1 2】

前記第 2 のワイヤレスメッセージの送信の繰り延べは、前記第 2 のワイヤレスデバイスの基本サービスセット ( B S S ) および前記第 1 のワイヤレスデバイスの前記基本サービスセット ( B S S ) が、異なるかどうか、および前記第 1 のワイヤレスメッセージの送信の間に前記第 2 のワイヤレスデバイスが繰り延べを要求することを前記延期フィールドが示すかどうかに基づく、

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 1 3】

前記第 2 のワイヤレスメッセージの送信の前記繰り延べは、前記第 1 のワイヤレスデバイスがアクセスポイントであるかまたは局であるか、且つ前記第 3 のワイヤレスデバイスがアクセスポイントであるかまたは局であるかにさらに基づく、

請求項 1 2 に記載の方法。

【請求項 1 4】

前記基本サービスセットが異なり、前記第 1 のワイヤレスデバイスがアクセスポイントであり、前記第 1 のワイヤレスデバイスと前記第 3 のワイヤレスデバイスとの距離が距離しきい値未満である場合、繰り延べが要求されることを示す前記延期フィールドに関わらず前記送信を延期しないと決定することをさらに備える、

請求項 1 3 に記載の方法。

【請求項 1 5】

前記基本サービスセットが異なり、前記第 1 のワイヤレスデバイスと宛先デバイスの両方がアクセスポイントである場合、繰り延べが要求されることを示す前記延期フィールドに関わらず前記第 2 のワイヤレスメッセージの前記送信を延期しないと決定することをさらに備える、

請求項 1 3 に記載の方法。

【請求項 1 6】

前記第 1 のワイヤレスメッセージの受信信号強度に、少なくとも部分的に、基づいて前記第 2 のワイヤレスメッセージの前記送信を延期するかどうかを決定することをさらに備える、

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 1 7】

前記第 2 のワイヤレスデバイスの基本サービスセットが前記第 1 のワイヤレスデバイスの基本サービスセットと異なり、前記第 1 のワイヤレスメッセージの前記受信信号強度がエネルギーしきい値未満である場合、前記第 2 のワイヤレスメッセージの前記送信を延期しないと決定することをさらに備える、

請求項 1 6 に記載の方法。

【請求項 1 8】

前記第 2 のワイヤレスメッセージの前記送信を延期しないと前記決定することは、前記第 1 および第 2 のワイヤレスデバイスがアクセスポイントであることにさらに基づく、

請求項 1 7 に記載の方法。

【請求項 1 9】

媒体上でワイヤレスメッセージを送信するための装置であって、

第 1 のワイヤレスデバイスからの第 1 のワイヤレスメッセージの第 1 の部分を受信するように構成された受信機、ここにおいて、前記第 1 の部分は、

受信デバイスが前記第 1 のワイヤレスメッセージの受信の間に送信を延期することを前記第 1 のワイヤレスデバイスが要求するかどうかを示す延期フィールドを備える、と、

前記第 1 のワイヤレスメッセージの第 2 の部分を受信することと、

前記延期フィールドに、少なくとも部分的に、基づいて前記第 2 の部分の前記受信の間に第 2 のワイヤレスデバイスへの第 2 のワイヤレスメッセージの送信を延期するかどうかを決定するように構成されたプロセッサと、

前記第 1 のワイヤレスメッセージの受信の間に送信が延期されることを前記第 2 のワイヤレスデバイスが要求することを前記延期フィールドが示す場合、前記第 1 のワイヤレスメッセージの前記第 2 の部分の前記受信の間に前記第 2 のワイヤレスメッセージの送信を延期するように、および前記第 1 のワイヤレスメッセージの受信の間に送信が延期されることを前記第 2 のワイヤレスデバイスが要求することを示す前記延期フィールドにตอบสนองして、前記装置によって前記第 1 のワイヤレスメッセージの前記第 2 の部分の前記受信と少なくとも部分的に同時に、前記第 2 のワイヤレスデバイスに前記第 2 のワイヤレスメッセージを送信するように構成された送信機と  
を備える、装置。

【請求項 20】

前記プロセッサは、前記第 1 のワイヤレスメッセージの宛先のタイプが前記第 1 のワイヤレスメッセージ中の宛先デバイスのタイプのインジケーションに基づいて、アクセスポイントであるかまたは局であるかを決定し、前記タイプに基づいて前記第 2 のワイヤレスメッセージの送信を延期するように構成される、

請求項 19 に記載の装置。

【請求項 21】

前記プロセッサは、前記第 1 のワイヤレスメッセージのための宛先デバイスの前記タイプ、前記装置のタイプ、および前記第 1 のワイヤレスデバイスの基本サービスセット (BSS) および前記装置の基本サービスセット (BSS) が等しいかどうか、少なくとも部分的に、基づいて前記第 2 のワイヤレスメッセージの前記送信を延期するかどうかを決定するように構成される、

請求項 20 に記載の装置。

【請求項 22】

前記プロセッサは、前記装置がアクセスポイントであり、前記第 1 のワイヤレスメッセージのための前記宛先デバイスが局であり、前記基本サービスセットが異なる場合、前記第 2 のワイヤレスメッセージの前記送信を延期しないと決定するようにさらに構成される、

請求項 21 に記載の装置。

【請求項 23】

前記プロセッサは、前記装置がアクセスポイントであり、前記第 1 のワイヤレスメッセージのための前記宛先デバイスがアクセスポイントであり、前記基本サービスセットが異なる場合、前記第 2 のワイヤレスメッセージの前記送信を延期しないと決定するようにさらに構成される、

請求項 21 に記載の装置。

【請求項 24】

前記プロセッサは、前記装置と前記第 2 のワイヤレスデバイスとの距離に基づいて前記第 2 のワイヤレスメッセージの前記送信を延期するかどうかを決定するようにさらに構成される、

請求項 21 に記載の装置。

【請求項 25】

前記プロセッサは、アクセスポイントと関連付けるように、および前記アクセスポイントから受信した送信繰り延べルールの少なくともインジケーションに基づいて前記第 2 のワイヤレスメッセージの前記送信を延期するかどうかを決定するようにさらに構成される、

請求項 19 に記載の装置。

【請求項 26】

前記プロセッサは、前記装置のタイプに基づいて前記第 2 のワイヤレスメッセージの前記送信を延期するかどうかを決定するようにさらに構成される、

請求項 19 に記載の装置。

【請求項 27】

前記第 1 のワイヤレスメッセージは、前記第 1 のワイヤレスメッセージのプリアンブル内の送信電力のインジケータをさらに備え、前記プロセッサは、前記示された送信電力に基づいて前記第 2 のワイヤレスメッセージの送信を延期するかどうかを決定するようにさらに構成される、

請求項 19 に記載の装置。

【請求項 28】

前記プロセッサは、前記第 1 のワイヤレスメッセージの受信信号強度および前記送信電力に基づいて前記第 2 のワイヤレスメッセージの前記送信を延期するかどうかを決定するようにさらに構成される、

請求項 27 に記載の装置。

【請求項 29】

前記プロセッサは、

前記第 1 のワイヤレスメッセージの前記送信電力および前記第 1 のワイヤレスメッセージの受信信号強度に基づいて前記第 1 のワイヤレスメッセージのパスロスを決定することと、

前記第 2 のワイヤレスデバイスの基本サービスセットが前記第 1 のワイヤレスデバイスの前記基本サービスセットと異なり、前記パスロスがしきい値未満である場合、前記第 2 のワイヤレスメッセージの前記送信を延期しないと決定することと

を行うようにさらに構成される、請求項 27 に記載の装置。

【請求項 30】

前記プロセッサは、第 1 のワイヤレスデバイス基本サービスセット (BSS) および前記装置の基本サービスセット (BSS) が異なるかどうか、および受信デバイスが前記第 1 のワイヤレスメッセージの前記受信の間に送信を延期することを前記第 1 のワイヤレスデバイスが要求したかどうかを前記延期フィールドが示すかどうかに基づいて、前記第 2 のワイヤレスメッセージの前記送信を延期するかどうかを決定するように構成される、

請求項 19 に記載の装置。

【請求項 31】

前記プロセッサは、前記装置がアクセスポイントであるかまたは局であるか、且つ前記第 2 のワイヤレスデバイスがアクセスポイントであるかまたは局であるかに基づいて、前記第 2 のワイヤレスメッセージの前記送信を延期するかどうかを決定するように構成される、

請求項 30 に記載の装置。

【請求項 32】

前記プロセッサは、前記基本サービスセットが異なり、前記装置がアクセスポイントであり、前記装置と前記第 1 のワイヤレスデバイスとの距離が距離しきい値未満である場合、繰り延べが要求されることを示す前記延期フィールドに関わらず前記第 2 のワイヤレスメッセージの前記送信を延期しないと決定するように構成される、

請求項 31 に記載の装置。

【請求項 33】

前記プロセッサは、前記基本サービスセットが異なり、前記装置と宛先デバイスの両方がアクセスポイントである場合、前記第 1 のワイヤレスメッセージ中で、繰り延べが要求されることを示す前記延期フィールドに関わらず前記第 2 のワイヤレスメッセージの前記送信を延期しないように構成される、

請求項 31 に記載の装置。

【請求項 34】

前記プロセッサは、前記第 1 のワイヤレスメッセージの受信信号強度に、少なくとも部分的に、基づいて前記第 2 のワイヤレスメッセージの前記送信を延期するかどうかを決定するようにさらに構成される、

請求項 19 に記載の装置。

【請求項 35】

前記プロセッサは、前記第2のワイヤレスデバイスの基本サービスセットが前記第1のワイヤレスデバイスの基本サービスセットと異なり、前記第1のワイヤレスメッセージの前記受信信号強度がエネルギーしきい値未満である場合、前記第2のワイヤレスメッセージの前記送信を延期しないと決定するようにさらに構成される、

請求項34に記載の装置。

【請求項36】

前記プロセッサは、前記第1および第2のワイヤレスデバイスがアクセスポイントである場合、前記第2のワイヤレスメッセージの前記送信を延期しないことを決定するようにさらに構成される、

請求項34に記載の装置。

【請求項37】

ワイヤレスネットワーク内でメッセージを送信する方法であって、前記ワイヤレスネットワークは、キャリアセンス媒体アクセスを利用し、前記方法は、

第1のワイヤレスメッセージを、第1のワイヤレスデバイスによって生成すること、前記メッセージは、前記第1のワイヤレスメッセージの送信の間に前記第1のワイヤレスメッセージを受信するデバイスがそれら自身の送信を延期することを前記第1のワイヤレスデバイスが要求するかどうかを示す延期フィールドを含む、と、

前記第1のワイヤレスメッセージを、前記第1のワイヤレスデバイスによって送信すること、ここにおいて、前記第1のメッセージは、前記第1のワイヤレスメッセージの宛先デバイスが局であるかまたはアクセスポイントであるかを示すようにさらに生成される、と

を備える、方法。

【請求項38】

ワイヤレスネットワーク内のメッセージを送信するための装置であって、前記ワイヤレスネットワークは、キャリアセンス媒体アクセスを利用し、前記装置は、

第1のワイヤレスメッセージを生成するように構成されたプロセッサ、前記メッセージは、前記第1のワイヤレスメッセージを受信するデバイスが前記第1のワイヤレスメッセージの送信の間にそれら自身の送信を延期することを前記装置が要求するかどうかを示す延期フィールドを備える、と、

前記第1のワイヤレスメッセージを送信するように構成される送信機、ここにおいて、前記プロセッサは、宛先デバイスが局であるかまたはアクセスポイントであるかを示すために前記第1のワイヤレスメッセージを生成するようにさらに構成される、と

を備える、装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0183

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0183】

[00200] 前述は本開示の態様を対象とするが、本開示の他の態様およびさらなる態様は、その基本的範囲から逸脱することなく考案され得、その範囲は以下の特許請求の範囲によって決定される。

以下に、本願出願の当初の特許請求の範囲に記載された発明を付記する。

[C1]

キャリアセンス多元接続(CSMA)を利用する媒体上でワイヤレスメッセージを送信する方法であって、

第1のワイヤレスデバイスを介して、第2のワイヤレスデバイスによって送信された第1のワイヤレスメッセージの少なくとも一部を受信すること、ここにおいて、前記第1のワイヤレスメッセージの前記少なくとも一部は、1つまたは複数のインジケーションを備え、前記インジケーションは、前記第1のワイヤレスメッセージのための宛先デバイスの

タイプ、前記第 2 のワイヤレスデバイスの基本サービスセット ( B S S )、受信デバイスが前記第 1 のワイヤレスメッセージの送信の間に送信を延期することを前記第 2 のワイヤレスデバイスが要求するかどうか、および前記第 1 のワイヤレスメッセージの波形の属性のうちの 1 つまたは複数を備える、と、

前記インジケーションのうちの 1 つまたは複수에、少なくとも部分的に、基づいて第 3 のワイヤレスデバイスに行くことになる第 2 のワイヤレスメッセージの送信を延期するかどうかを決定することと、

前記決定に基づいて前記第 3 のワイヤレスデバイスに前記第 2 のワイヤレスメッセージを送信することと

を備える、方法。

[ C 2 ]

前記第 2 のワイヤレスデバイスの前記基本サービスセットが前記第 1 のワイヤレスデバイスの前記基本サービスセットと異なると決定するために、前記一部を復号することと、

前記違いに基づいて前記第 1 のワイヤレスメッセージの受信と少なくとも部分的に同時に前記第 2 のワイヤレスメッセージを送信することと

をさらに備える、C 1 に記載の方法。

[ C 3 ]

アクセスポイントからまたは制御器から送信繰り延べルールを受信することと、前記繰り延べルールに基づいて前記第 2 のワイヤレスメッセージの送信を延期するかどうかを決定することと

をさらに備える、C 1 に記載の方法。

[ C 4 ]

前記第 1 のワイヤレスデバイスのタイプに基づいて前記第 2 のワイヤレスメッセージの送信を延期するかどうかを決定することをさらに備える、

C 1 に記載の方法。

[ C 5 ]

前記宛先デバイスが前記第 1 のワイヤレスメッセージのための前記宛先デバイスのタイプの前記インジケーションに基づいてアクセスポイントか局かのいずれかであると決定することと

前記宛先デバイスがアクセスポイントまたは局かどうかに基づいて前記第 2 のワイヤレスメッセージの送信を延期するかどうかを決定することと

をさらに備える C 1 に記載の方法。

[ C 6 ]

前記第 1 のワイヤレスメッセージの前記一部は、前記第 1 のワイヤレスメッセージの送信電力のインジケーションをさらに備え、延期するかどうかを前記決定することは、前記送信電力インジケーションにさらに基づく、

C 1 に記載の方法。

[ C 7 ]

前記第 2 のワイヤレスメッセージの送信を延期するかどうかを前記決定することは、前記第 1 のワイヤレスメッセージのための前記宛先デバイスの前記タイプ、前記第 1 のワイヤレスデバイスのタイプ、および前記第 2 のワイヤレスデバイスの前記基本サービスセット ( B S S ) および前記第 1 のワイヤレスデバイスの前記基本サービスセット ( B S S ) が等しいかどうか少なくとも部分的に基づく、

C 1 に記載の方法。

[ C 8 ]

前記第 1 のワイヤレスデバイスがアクセスポイントであり、前記第 1 のワイヤレスメッセージのための前記宛先デバイスが局であり、前記基本サービスセットが異なる場合、前記第 2 のワイヤレスメッセージの送信は、延期されない

C 7 に記載の方法。

[ C 9 ]

前記第 1 のワイヤレスデバイスがアクセスポイントであり、前記第 1 のワイヤレスメッセージのための宛先デバイスがアクセスポイントであり、前記基本サービスセットが異なる場合、前記第 2 のワイヤレスメッセージの送信は、延期されない

C 7 に記載の方法。

[ C 1 0 ]

前記決定することは、前記第 1 のワイヤレスデバイスと前記第 3 のワイヤレスデバイスとの距離にさらに基づく、

C 1 に記載の方法。

[ C 1 1 ]

前記決定することは、前記第 2 のワイヤレスデバイスの前記基本サービスセット ( B S S ) および前記第 1 のワイヤレスデバイスの前記基本サービスセット ( B S S ) が、異なるかどうか、および繰り延べ要求が前記第 1 のワイヤレスメッセージによって示されるかどうかに基づく、

C 1 に記載の方法。

[ C 1 2 ]

前記決定することは、前記第 1 のワイヤレスデバイスがアクセスポイントまたは局であるかどうか、且つ前記第 3 のワイヤレスデバイスがアクセスポイントまたは局かどうかにさらに基づく、

C 1 1 に記載の方法。

[ C 1 3 ]

前記基本サービスセットが異なり、前記第 1 のワイヤレスデバイスがアクセスポイントであり、前記第 1 のワイヤレスデバイスと前記第 3 のワイヤレスデバイスとの距離が距離しきい値未満である場合、前記第 1 のワイヤレスメッセージ中に要求されている繰り延べに関わらず送信を延期しないと決定することをさらに備える、

C 1 2 に記載の方法。

[ C 1 4 ]

前記基本サービスセットが異なり、前記第 1 のワイヤレスデバイスと前記宛先デバイスの両方がアクセスポイントである場合、前記第 1 のワイヤレスメッセージ中に要求されている繰り延べに関わらず前記第 2 のワイヤレスメッセージの送信を延期しないと決定することをさらに備える、

C 1 2 に記載の方法。

[ C 1 5 ]

前記第 1 のワイヤレスメッセージの受信信号強度に、少なくとも部分的に、基づいて前記第 2 のワイヤレスメッセージの送信を延期するかどうかを決定することをさらに備える、

C 1 に記載の方法。

[ C 1 6 ]

前記第 2 のワイヤレスデバイスの前記基本サービスセットが前記第 1 のワイヤレスデバイスの前記基本サービスセットと異なり、前記第 1 のワイヤレスメッセージの前記受信信号強度がエネルギーしきい値未満である場合、前記第 2 のワイヤレスメッセージの送信を延期しないと決定することをさらに備える、

C 1 5 に記載の方法。

[ C 1 7 ]

前記第 2 のワイヤレスメッセージの送信を延期しないと前記決定することは、前記第 1 および第 2 のワイヤレスデバイスがアクセスポイントであることにさらに基づく、

C 1 6 に記載の方法。

[ C 1 8 ]

前記第 1 のワイヤレスメッセージの受信信号強度および前記送信電力に基づいて前記第 2 のワイヤレスメッセージの送信を延期するかどうかを決定することをさらに備える、

C 6 に記載の方法。



[ C 1 9 ]

前記第 1 のワイヤレスメッセージの前記送信電力および前記第 1 のワイヤレスメッセージの受信信号強度に基づいて前記第 1 のワイヤレスメッセージのパスロスを決定することと、

前記第 2 のワイヤレスデバイスの前記基本サービスセットが前記第 1 のワイヤレスデバイスの前記基本サービスセットと異なり、前記パスロスがしきい値より上である場合、前記第 2 のワイヤレスメッセージの送信を延期すると決定することと

をさらに備える、C 6 に記載の方法。

[ C 2 0 ]

キャリアセンス多元接続 ( C S M A ) を利用する媒体上でワイヤレスメッセージを送信するための装置であって、第 1 のワイヤレスデバイスからの第 1 のワイヤレスメッセージの少なくとも一部を受信するように構成された受信機、ここにおいて、前記第 1 のワイヤレスメッセージは、1 つまたは複数のインジケーションを備え、前記インジケーションは、前記第 1 のワイヤレスメッセージのための宛先デバイスのタイプ、前記第 1 のワイヤレスデバイスの基本サービスセット ( B S S ) 、受信デバイスが前記第 1 のワイヤレスメッセージの送信の間に送信を延期することを前記第 1 のワイヤレスデバイスが要求するかどうか、および前記第 1 のワイヤレスメッセージの波形の属性のうちの 1 つまたは複数を含む、と、

前記インジケーションのうちの 1 つまたは複数に、少なくとも部分的に、基づいて第 2 のワイヤレスデバイスへの前記第 2 のワイヤレスメッセージの送信を延期するかどうかを決定するように構成されたプロセッサと、

前記決定に基づいて前記第 2 のワイヤレスデバイスに前記第 2 のワイヤレスメッセージを送信するように構成された送信機と

を備える、装置。

[ C 2 1 ]

前記プロセッサは、前記第 1 のワイヤレスデバイスの前記基本サービスセットと前記装置の前記基本サービスセットと異なる場合、前記第 2 のメッセージの送信を延期しないと決定するように構成される、

C 2 0 に記載の装置。

[ C 2 2 ]

前記プロセッサは、前記第 1 のワイヤレスメッセージの宛先の前記タイプが前記第 1 のワイヤレスメッセージ中の前記第 1 のワイヤレスメッセージの宛先の前記タイプの前記インジケーションに基づいてアクセスポイントまたは局かどうかを決定するように構成される、

C 2 0 に記載の装置。

[ C 2 3 ]

前記プロセッサは、少なくともアクセスポイントまたは制御機から受信した送信繰り延べルールに基づいて延期するかどうか決定するようにさらに構成される、

C 2 0 に記載の装置。

[ C 2 4 ]

前記プロセッサは、前記装置のタイプに基づいて延期するかどうか決定するようにさらに構成される、

C 2 0 に記載の装置。

[ C 2 5 ]

前記第 1 のワイヤレスメッセージの前記宛先デバイスの前記タイプの前記インジケーションは、前記宛先デバイスがアクセスポイントまたは局かどうかを示す

C 2 0 に記載の装置。

[ C 2 6 ]

前記第 1 のワイヤレスメッセージは、前記第 1 のワイヤレスメッセージの送信電力のインジケータをさらに備え、前記プロセッサは、前記示された送信電力に基づいて延期する

かどうかを決定するようにさらに構成される、  
C 2 0 に記載の装置。

[ C 2 7 ]

前記プロセッサは、前記第 1 のワイヤレスメッセージのための宛先デバイスの前記タイプ、前記装置の前記タイプ、および前記第 1 のワイヤレスデバイスの前記基本サービスセット ( B S S ) および前記装置の前記基本サービスセット ( B S S ) が等しいかどうかにかかわらず、少なくとも部分的に、基づいて前記第 2 のワイヤレスメッセージの送信を延期するかどうかを決定するように構成される、  
C 2 0 に記載の装置。

[ C 2 8 ]

前記プロセッサは、前記装置がアクセスポイントであり、前記第 1 のワイヤレスメッセージのための前記宛先デバイスが局であり、前記基本サービスセットが異なる場合、前記第 2 のワイヤレスメッセージの送信を延期しないと決定するようにさらに構成される、  
C 2 7 に記載の装置。

[ C 2 9 ]

前記プロセッサは、前記装置がアクセスポイントであり、前記第 1 のワイヤレスメッセージのための前記宛先デバイスがアクセスポイントであり、前記基本サービスセットが異なる場合、前記第 2 のワイヤレスメッセージの送信を延期しないと決定するようにさらに構成される、  
C 2 7 に記載の装置。

[ C 3 0 ]

前記プロセッサは、前記装置と前記第 2 のワイヤレスデバイスとの距離に基づいて延期するかどうかを決定するようにさらに構成される、  
C 2 7 に記載の装置。

[ C 3 1 ]

前記プロセッサは、前記第 1 のワイヤレスデバイス基本サービスセット ( B S S ) および前記装置の前記基本サービスセット ( B S S ) が異なり、受信デバイスが前記第 1 のワイヤレスメッセージの送信の間に送信を延期することを前記第 1 のワイヤレスデバイスが要求したかどうかを前記第 1 のワイヤレスメッセージが示すかどうかを決定するように構成される、  
C 2 0 に記載の装置。

[ C 3 2 ]

前記プロセッサは、前記装置がアクセスポイントまたは局かどうか、且つ前記第 2 のワイヤレスデバイスがアクセスポイントまたは局かどうかに基づいて延期するかどうかを決定するように構成される、  
C 3 1 に記載の装置。

[ C 3 3 ]

前記プロセッサは、前記基本サービスセットが異なり、前記装置がアクセスポイントであり、前記装置と前記第 1 のワイヤレスデバイスとの距離が距離しきい値未満である場合、前記第 1 のワイヤレスメッセージ中に要求されている繰り延べに関わらず前記第 2 のワイヤレスメッセージの送信を延期しないと決定することをさらに備える、  
C 3 2 に記載の装置。

[ C 3 4 ]

前記プロセッサは、前記基本サービスセットが異なり、前記装置と前記宛先デバイスの両方がアクセスポイントである場合、前記第 1 のワイヤレスメッセージ中に要求されている繰り延べに関わらず前記第 2 のワイヤレスメッセージの送信を延期しないと決定するように構成される、  
C 3 2 に記載の装置。

[ C 3 5 ]

前記プロセッサは、前記第 1 のワイヤレスメッセージの受信信号強度に、少なくとも部

分的に、基づいて前記第 2 のワイヤレスメッセージの送信を延期するかどうかを決定するようにさらに構成される、

C 2 0 に記載の装置。

[ C 3 6 ]

前記プロセッサは、前記第 2 のワイヤレスデバイスの前記基本サービスセットが前記第 1 のワイヤレスデバイスの前記基本サービスセットと異なり、前記第 1 のワイヤレスメッセージの前記受信信号強度がエネルギーしきい値未満である場合、前記第 2 のワイヤレスメッセージの送信を延期しないと決定するようにさらに構成される、

C 3 5 に記載の装置。

[ C 3 7 ]

前記プロセッサは、前記第 1 および第 2 ワイヤレスデバイスがアクセスポイントである場合、前記第 2 のワイヤレスメッセージの送信を延期しないことを決定するようにさらに構成される、

C 3 5 に記載の装置。

[ C 3 8 ]

前記プロセッサは、前記第 1 のワイヤレスメッセージの受信信号強度および前記送信電力に基づいて前記第 2 のワイヤレスメッセージの送信を延期するかどうかを決定するようにさらに構成される、

C 2 6 に記載の装置。

[ C 3 9 ]

前記プロセッサは、前記第 1 のワイヤレスメッセージの前記送信電力および前記第 1 のワイヤレスメッセージの受信信号強度に基づいて前記第 1 のワイヤレスメッセージのパスロスを決定することと

前記第 2 のワイヤレスデバイスの前記基本サービスセットが前記第 1 のワイヤレスデバイスの前記基本サービスセットと異なり、前記パスロスがしきい値未満である場合、前記第 2 のワイヤレスメッセージの送信を延期すると決定することと

を行うようにさらに構成される、C 2 6 に記載の装置。

[ C 4 0 ]

密集したワイヤレスネットワーク内でメッセージを送信する方法であって、前記ワイヤレスネットワークは、キャリアセンス媒体アクセスを利用し、前記方法は、

第 1 のワイヤレスデバイスを介して、第 1 のワイヤレスメッセージを生成すること、前記メッセージは、1 つまたは複数のインジケーションを備え、前記インジケーションは、前記第 1 のワイヤレスメッセージの宛先デバイスのタイプ、および前記第 1 のワイヤレスメッセージを受信するデバイスが前記第 1 のワイヤレスメッセージの送信の間に前記第 1 のワイヤレスメッセージを受信するデバイスがそれら自身の送信延期することを前記第 1 のワイヤレスデバイスが要求するかどうかのうちの 1 つまたは複数の備える、と、

前記第 1 のワイヤレスメッセージを送信することと

を備える、方法。

[ C 4 1 ]

前記宛先デバイスの前記タイプは、前記宛先デバイスが局、またはアクセスポイントかどうかを示す、

C 4 0 に記載の方法。

[ C 4 2 ]

密集したワイヤレスネットワーク内のメッセージを送信するための装置であって、前記ワイヤレスネットワークは、キャリアセンス媒体アクセスを利用し、前記装置は、

第 1 のワイヤレスメッセージを生成するように構成されたプロセッサ、前記メッセージは、1 つまたは複数のインジケーションを備え、前記インジケーションは、前記第 1 のワイヤレスメッセージの宛先のタイプ、および前記第 1 のワイヤレスメッセージを受信しているデバイスが前記第 1 のワイヤレスメッセージの送信の間にそれら自身の送信を延期する要求を前記装置が要求するかどうか、のうちの 1 つまたは複数の備える、と、

前記第 1 のワイヤレスメッセージを送信するように構成される送信機と  
を備える、装置。

[ C 4 3 ]

前記宛先デバイスの前記タイプは、前記宛先デバイスが局またはアクセスポイントであるかどうかを示す、

C 4 2 に記載の装置。